

わくや

農業委員会だより



▲露地野菜（白菜）の生産農家
高橋勤さん（太田区）



▲農事組合法人涌谷東のみなさん

涌谷幼稚園児のりんご狩り

▼秋葉農園（篁岳区）



おもな内容

- * 発行にあたり・・・P 4
- * 認定農業者ガンバってます・・・P 5
- * 集落営農で地域活性・・・P 6
- * 希望に燃える「若き酪農家」・・・P 7
- * ホウレンソウで涌谷一・・・P 8
- * 農業委員会の組織・・・P 9
- * 編集後記・・・P 10

農業委員会が発信する

涌谷町の農業情報、

ぜひご覧ください



涌谷町農業委員会
会長
佐竹 栄一

会長就任にあたり

今年7月に行われた任期満了に伴う農業委員の改選で、選挙による委員13人、町議会ほか関係農業団体からそれぞれ推薦された4人が選任され、新しい17人の委員が誕生いたしました。

第1回総会において、全委員の指名推薦で三たび会長の重責を担うと共に、大崎地区農業委員会連合会副会長、更には宮城県農業会議監査委員に選任され就任いたしておりますが、何分

にも浅学非才の身でありますので皆様方の御指導をいただきながら、精進して参ります。所存でございます。

の取組みを実践して参りました。その一環として昨年初めて発行いたしました農業委員会だよりが全国コンクールで入選し、町内外より高評を得ることができ情報提供活動の必要性を再認識した次第です。

農業の構造改革が、新農業基本法に基づき進められてきました。農業・農村を取りまく内外の諸情勢は一段と厳しさを増しており、景気低迷のなか食糧自給率の低下、担い手の減少と高齢化、耕作放棄地の増大など環境の変化への対応に向けて構造改革を強力に推し進めながら、その効率的推進の支援対策を確立することが重要であり地域の活性化につながるものと考え、農業者の利益代表機関として農政諸対策に積極的な活動を展開しながら地域農業の再生

農業委員会は農業政策としての「食料・農業・農村基本計画」

の実現に向けて、かけがえのない農地と担い手を守り力強い農業をつくる「かけ橋」として、新たな時代の要請に真正面から取り組みその役割をしっかりと果たしていかなければならないと考えており、委員会活動の中に学習活動を積極的に取り入れながら、農業委員会の円満な運営を図り、地域農業の発展と確立のために農業委員全員が一丸となつて努力する所存でございますので、皆様方のより一層の御支援、御指導をお願いいたします。

表紙の写真

高橋 勤さん

高橋さんは露地野菜栽培の先駆者です。

栽培品目

白菜、春菊、ソラメ、ブロッコリー、絹さや、モロヘイヤ、水菜、ホウレンソウ

経営面積

野菜 0.7 ha
水稲 2.1 ha

農事組合法人涌谷東

平成19年4月 法人設立
組合員 11人

組合長

日野善勝さん

組合員

佐藤稔さん、平藤悦さん、相澤賢治さん、伊藤進さん、平利逸さん、三浦憲次さん、永沼哲士さん、佐々木修一さん、安部瑞雄さん、川口忠孝さん

経営面積

水稲 2 ha
大豆 6.8 ha
小麦 1.2 ha

秋葉農園

秋葉さんは昭和36年からリンゴ栽培を経営しています。

昭和61年には安部卓爾農業振興奨励賞を受賞しています。

品種

ジョナゴールド
ふじ
つがる
北斗

経営面積 1.4 ha

認定農業者

がんばっています!

2の1区
川崎 実さん



私は、家畜人工授精師・受精卵移植師として、年間約1000頭の牛をみています。家では私が水稲、両親が小ネギ・ホウレンソウを作っています。

ここ1、2年、畜産を取り巻く状況は厳しいものがあります。子牛価格の暴落、乳価の低迷、原油高、エサの高騰、後継者不足等々、様々な状況下におかれ続けています。また、農業全体も厳しい状況下にあります

家間の仲間が無くなった気がします。今だからこそ仲間が一致団結して情報を共有し、勉強し、どういう方向性があるか、どんな経営をして行くかもう一度、原点に戻って行く必要があると思います。

が、ただ、厳しい厳しいと言っているだけでは何もありません。日常の業務を通じて技術者として、また、情報提供者として農家と接して行きたいと思っています。

川崎さんの経営内容	
水稲	7.0ha
小ネギ	240坪
ホウレンソウ	240坪

生前贈与の課税制度

【贈与税】

相続時精算課税

- ①贈与財産の価格から控除する金額
特別控除額 2,500万円
前年までに特別控除額を使用した場合には、2,500万円から既に使用した金額が特別控除額となります。
- ②税率
特別控除額を超えた部分に対して、一律20%の税率
相続時に精算

暦年課税

- ①贈与財産の価格から控除される金額
基礎控除額 毎年110万円
- ②税率

贈与税の速算表

基礎控除の課税価格	税率	控除額
200万円以下	10%	
300万円以下	15%	10万円
400万円以下	20%	25万円
600万円以下	30%	65万円
1,000万円以下	40%	125万円
1,000万円超	50%	225万円

贈与税の課税制度が、選択できるようになりました。この制度は、相続時に2500万円の特別控除があり、超えた分の20%に対して課税されます。

贈与後は農地を転売しても課税されることはありません。ご不明な点等については、農業委員会事務局へご相談ください。

集落営農で 地域活性化!

農事組合法人

吉住米麦 組合長

浅野 邦夫さん

農事組合法人吉住米麦の

前身は、昭和58年、新農業構造改善事業のミニライズセンター施設を伴った吉住米麦生産組合で、任意登録した水田の完全なプール精算配分を特徴とし、四半世紀に亘り、平成18年まで関係各位の指導と協力により事業展開を行って来ました。

近年、時代と共に事業内容が変わり、平成19年度からの「品目横断的経営安定対策事業」に加入することが不可欠な転作中心の経営状況で、認定農業者、集落営農組合、法人組織の何れかでの加入を迫られました。法人化から2年が経とうとしている今、当初、理解出来なかつた集落営農の在り方も近隣の営農組合の実態を見るにつけ、少なからず理解し得るようになった

感があります。

農業政策はその時々時代の背景で大きく変わるもので、農家はその度に奔走させられることが多く、集落営農の在り方も例外には得ず、いろいろな機会に問題提起をしながら慎重に思っています。

何れにしても、これまで積み上げてきたものを大切に、地域農業の担い手としての信頼を得るべく、謙虚さを忘れず集落の皆さんと共に、柔軟かつ大胆に今の難局に対応し生き残って行きたいものです。これから更に半世紀を目指し頑張ります。



組合員

藤 一	さん
藤 秀	さん
加 藤	文さん
遠 藤	守さん
大 森	和彦さん
高 橋	昭
佐 藤	さん

経営内容

水稻	11ha
小麦	22ha
大豆	6ha
その他	4ha

選挙人名簿登載申請書 提出のお願い!

選挙人名簿登載申請書

農業委員の選挙人名簿の調製は、「申請主義」であり、1月9日までに申請する必要があります。この選挙人名簿は農業委員会を経由して選挙管理委員会に提出されます。作成した選挙人名簿は、2月23日から3月9日まで選挙管理委員会で見ることができます。

ただし、選挙人名簿に登載されるためには、次の要件をすべて満たさなければなりません。満たさなければなりませんので、登載を申請される際には注意してください。

- ①平成21年1月1日現在において町内に住所を有する方
- ②平成21年3月31日（名簿確定日）現在において、満20歳以上の方
- ③平成21年1月1日現在において10アール（1反）以上の農地（所有権、使用収益権に基づく農地）

を耕作している方、及びその同居の親族又は配偶者（同居の親族又は配偶者の場合は、年間60日以上農業に従事していることが必要）

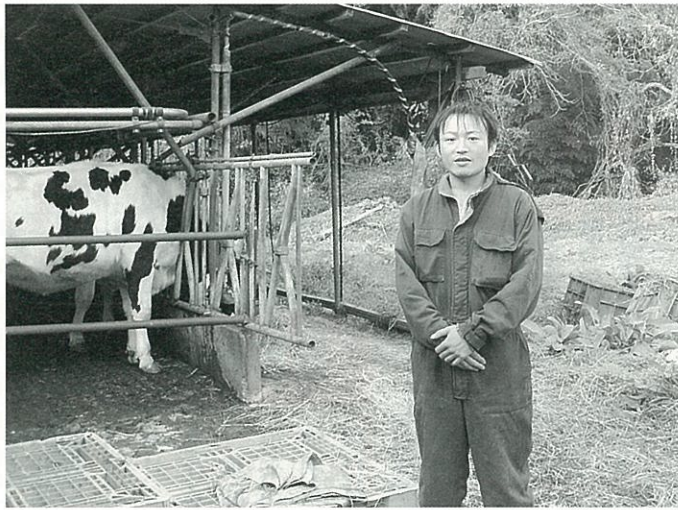
申請書は
1月9日まで
行政区長に
提出してください。

希望に燃える 「若き酪農家」

小里区

金山太一さん

たいち



庁江別市北海道酪農短期大学・酪農科に進みさらに酪農学を学ぶことができました。

現在、酪農を取り巻く環境や農業の情勢は厳しいものですが、農業を営む先輩方に日々良い刺激を受け頑張っています。在籍する農協青年部では酪農だけでなく様々な農業の担い手の方達と意見交換をしてこれからの農業について話し合い、

農業を通じた地域振興活動を通して、生産者側としての立場にではなく、消費者としての目線や販売者側の立場にたった農業経営を考えています。また、青年部活動では視察研修などを行うことで県内外

私は農業後継者として酪農に従事しています。高校を北海道釧路支庁の標茶高校・酪農科に進学し、酪農を営んでいる方のお世話になり酪農を学ぶことができました。高校を卒業後は空知支

察研修などを行うことで県内外

の生産農家や販売施設を視察することができ、幅広い酪農経営を考える上で勉強になっています。来春には結婚が決まっております、涌谷町の農業者として長期的に安定した酪農経営に取り組み、これからは夫婦での酪農を考え、認定農業者を視野に入れ、酪農経営を規模拡大して頑張っていきたいと思っています。

金山さんの 経営内容

乳牛 …………… 28頭

全国農業新聞を 購読しましょう

全国農業新聞は、“がんばる農業者の皆さん”を応援します。全国農業新聞を購読しましょう！

- ▶発行 全国農業会議所
- ▶発行日 毎週金曜日週刊
- ▶申込先 涌谷町農業委員会
(☎43-2120)
または地区の農業委員
- ▶購読料 1ヶ月600円(送料込)
年 7,200円(消費税込)
- ▶HP <http://www.nca.or.jp/shinbun/index.php>

9月の3日間、農業委員会による遊休農地の調査を4班編制で実施しました。遊休農地は町内で数十カ所に見受けられました。遊休農地については、認定農家などに利用権設定をしてもらい有効活用を目指しています。



遊休農地解消

未知の世界に奮闘中 “ホウレンソウで涌谷”

下小塚区 大平 英秀さん

私の家族は父親と私達夫婦、長男夫婦です。退職した妻とパートの力でホウレンソウの周年栽培と稲作をしております。昨年、涌谷町で一番、出荷したためか発表の機会を与えられました。

以前は養豚経営をしていましたが、環境問題等をクリア出来ず、7年前から施設でのホウレンソウ栽培に切り替えました。幸いにも親身になって相談のつてくれた同級生や部会の先輩方のご指導により、問題を抱えながらもなんとか回っています。この仕事は、まず立派なものを作る事、次に適期に収穫して出荷しなければ収入に結びつきません。パートさんには決して高くはない時給で手伝わってもらっていますが、支出の中で人件費の占める割合が多く、省力化しようと機械化を試みています。しかし、稼働していない機械も



あり、機械作業に合ったものを作る必要があります。毎回、一作ごとに出来、不出来があり、その都度、原因究明をして対策を立てますが、中には見当違いの対策をして

いたことも後になって気づきます。実践して解ることです。自分だけの考えでやっていたのでは、耐えられない作物であります。技術の高い意見に素直に耳を傾けることが出来れば、半分成功したようなものです。今後はどこまで技術を向上させれば経営的にどうなのかに興味深いものです。

大平さんの経営内容

ホウレンソウ・・・1,800坪
(パイプハウス)
水稲……………4ha

農業こえ 委員のこえ



会長職務代理者
長 根 宏

「安全で安心 信頼される農業」

現在ほど食の「安全安心」について大きな関心を持たれている時代は無い。なぜそう叫ばれるようになったのか。私たちの口に入る食物の中で、輸入品でないのは空気だけと言っても過言ではありません。今年、世間を騒がせた冷凍餃子も中国からの輸入品です。共働きの家庭が増え、スーパーの陳列棚を見ると輸入品の生野菜やパック詰めの総菜が、ところ狭しと並べられ「調理の手間が省けるし手軽で安い」

と食卓にのせられている家庭が多いのが現実です。原材料は記載されていますが、国産か輸入物かは記載されていません。このように不安が残るものを食べるより安心して食べられる地元産の米、野菜や肉など「地産地消」を推し進めて行くところに日本の農業と農家の未来があり、本場の『食の安全安心』があります。このことを次の世代へ伝えて行くことが、私たちの重要な使命です。

農業委員会の組織機構

氏名	役職
佐竹 榮一	会長
長根 宏	会長職務代理者

農業実態調査研究協議会部会

生活環境部会

氏名	役職	行政区
高成 貫治	部会長	2-1区
日野 善勝	副部会長	下町区
広瀬 宗夫		1-1区
佐藤 時雄		短台区
木村 正義		1-0区
遠藤 要之助		下小塚区
大川 茂		長根区
佐藤 謙次郎		大谷地区

生産部会

氏名	役職	行政区
三浦 秀夫	部会長	9-2区
佐々木 慶一	副部会長	太田区
長根 宏		上郡2区
畑岡 茂		岸ヶ森区
大友 利明		小里区
西條 國吉		大谷地区
佐々木 長市		1区
高橋 均		脇区

第1班

氏名	役職	公選・選任
畑岡 茂	班長	公選
高成 貫治	副班長	公選
遠藤 要之助		公選
佐々木 長市		J A

第2班

氏名	役職	公選・選任
大友 利明	班長	公選
日野 善勝	副班長	公選
大川 茂		公選
佐藤 謙次郎		改良区

第3班

氏名	役職	公選・選任
佐藤 時雄	班長	公選
広瀬 宗夫	副班長	公選
木村 正義		議会
長根 宏		公選

第4班

氏名	役職	公選・選任
佐々木 慶一	班長	公選
三浦 秀夫	副班長	公選
西條 國吉		農業共済
高橋 均		公選



▼問合せ先

農業委員会
☎ 43-2120

平成20年7月に3年に一度の農業委員の改選が行われました。農業委員は農地の権利調整や農業経営の合理化などの農業振興をすすめたり、さまざまな問題・課題についての意見の公表、町長への建議、その諮問の答申など、広範囲な役割を担っています。

農業・農地に関することならお近くの農業委員又は農業委員会事務局へご相談ください。

お気軽に
ご相談
ください

農業委員会だより 編集後記

涌谷の「農」を元気にしたい一心
のお便りです。

毎日食事をしている皆さんの「食」
のお返事をお待ちしています。

(S H)

農業委員会だより編集にあたり原
稿依頼を快く引き受けて頂き、あり
がとうございました。

地域、人を思いやる農業を目指し
ていきたいと思えます。(K T)

見知らぬ地で生産された食糧への
不安、改めて自給自足、地産地消を
強く願う今日この頃です。(T O)

イベントへの参加で、涌谷の米の
販売を行ってきました。「ふるさとの
香り」を求めて大勢の人々にご来場
いただきました。「安全で安心なおい
しい米」だから。(Y H)

編集委員

畑岡茂(委員長)、高成貫治
大友利明、日野善勝

豊かな老後を送るために 農業者年金に加入しましょう

① 農業に従事する方は加入できます

- 国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方は誰でも加入できます。

② 少子高齢化に強い年金です

- 将来受け取る年金は自分で積み立てる方式(確定拠出型)で加入者や受給者の数に左右されず、安定した年金の財政運営ができるため、保険料が引き上げられることはありません。

③ 保険料は自由に選択できます

- 毎月の保険料は2万円から6万7千円まで、千円単位で加入者が選択できます。

④ 80歳までの保証がついた終身年金です

- 年金は終身受給できます。
- 仮に加入者や受給者が80歳前に亡くなった場合は、80歳までに受け取ると仮定した金額を死亡一時金として遺族が受け取れます。

⑤ 税制面でのメリットがあります

- 保険料は全額社会保険料控除の対象となります。
- 年金は公的年金等控除の対象となります。

⑥ 意欲ある担い手に保険料助成があります

- 認定農業者等一定の要件を備えた意欲ある担い手に対し、基本となる保険料(月額2万円)のうち国から保険料助成(政策支援)があります。

農業者年金制度の詳しい内容や加入の申し込みは
農業委員会またはJAみどりのへ

わくや農業委員会だより

第2号

平成20年12月15日

広報わくや増刊

編集：涌谷町農業委員会

〒987-0192

涌谷町字新町裏153番地2

☎0229-43-2120



デスティネーションキャンペーンSL号 掃部沖名付近
及川 恵子さん(2-1区)撮影